



月刊生産財マーケティング 7月号
「注目の海外製品」掲載記事

 北京ワールドダイヤモンド工具
PCD刃先交換式フライス工具
軽量型多刃カッター

PCDで粗から仕上げまで



京二
執行役員

兪 箴潔(ユ・シンケツ)氏

北京ワールドダイヤモンド工具の多結晶焼結ダイヤモンド(PCD)製の刃先交換式フライス工具である「軽量型多刃カッター」の最大の特徴は、カッターボディにアルミと焼き入れ鋼の2種類の金属を採用したこと。青色部分は軽量化を追求してアルミ製、黒色部分はHRC60以上の高硬度な焼き入れ鋼製です。ダイヤモンドチップの取り付け精度は、調整なしで±20μm、調整すると最高で±2μmが可能です。

PCD工具は仕上げ加工に使うのが一般的ですが、同製品は粗から仕上げまで幅広く対応します。スタンダードタイプのチップを5種類、重切削向けタイプを4種類用意しており、顧客のワークや加工法に最適な組み合わせを提案できます。また、1コーナー使いと2コーナー使いを標準でそろえ、刃数を6~36枚と偶数にして半分だけセットしても使えるようにしており、要望に沿ったさまざまな使い方を顧客に提供します。さらに主軸テーパーBT30番のマシニングセンタでも使える薄型ボディのタイプもあります。

日本での2018年の売上高は前年比で5倍になり、19年はさらに倍増を目指します。特に自動車関連の試作案件でのテストカットの依頼が増えており、付加価値の高い加工を実現できる同製品で、高い競争力を提供できると考えています。



特徴

多刃カッターは世界的な市場トレンドで、軽量型のカッターボディを投入した。PCD製チップながら、粗から仕上げまで幅広い加工に対応する。多数のラインアップの組み合わせでソリューションを提案する。製造元は自社で高いレーザー加工技術を持ち、チップブレードも得意とする。

問い合わせ先

株式会社京二

〒102-0073
東京都千代田区九段北4-3-24
kyoniビル

TEL 03-3264-5240

www.kyoni.co.jp